

美 土 発 第 5 4 9 号

平成20年10月16日

国土交通省道路局長 殿

美浜町長 山 下 治 夫



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のありましたこのことについて、別紙のとおり提出しますのでよろしくお取り計らいください。

本町においては都市計画決定されながら未整備となっている道路の慢性的な渋滞や、これに伴う生活道路への流入による交通事故が多発といった問題を抱えている。

このようなことから、安全で安心な生活を確保するためには、時代に即した住民の生活に密着した道路の整備をより一層促進する必要がある。また、厳しい財政状況の中、整備について住民の理解を得るためには事業の透明性を高め、説明責任を果たしながら、効果的、効率的な整備を行うことが重要である。

このためには、今後の道路施策や道路の整備・管理については次のとおり考える。

- どの道を(どこに)
- 何のために
- どの程度
- いつまでに

を明確にした上で整備を実施する。

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状

出生率が低下する一方で、平均寿命の伸びによる高齢化や過疎化が進展しており、今後一層拍車がかかることが予想される。

国道247号において、朝晩の通勤・通学時の慢性的な交通渋滞及び観光シーズンにおける交通渋滞により交通事故が多発している。また、渋滞に伴い生活道路への車両の流入により地域住民が困窮している。

近年の観光形態は、景気低迷や観光客ニーズの多様化により滞在型から日帰り型と移行している。

また本町の観光資源は点在しているため、互いの連携が乏しく期待どおりの経済効果が得られていない。

○課題

産業の活性化による雇用の場の創出を図るため、他地域と比較して本町へ企業が進出することのメリットを打ち出す必要がある。

国道247号の混雑を解消するための都市計画道路（知多東部線、知多西部線）の整備が急務である。また、交差点改良、歩道設置等の道路改良整備による安全性の向上が必要である。

観光による経済効果を上げていくために、点在している観光施設を結ぶコースの整備が必要である。

②-2 地域の目指すべき将来像

交通渋滞緩和等の道路ネットワークや公共交通等の整備を通じて、高齢社会を支える快適な移動手段の確保を図り、まちの基盤としてのモビリティ性(移動のしやすさ)を向上させる。

道路改良整備(交差点改良、歩道設置等)や道路の安全性の向上により、暮らしを脅かす交通事故等の危険から生活を守り、安全に暮らすことのできるまちをめざす。

商業・工業について、時代の変化に対応した振興を進める。また、産業の活性化や雇用の場の創出、安定した税収の確保を図るために、優良企業を誘致する。

海や里山、農業などを活かした観光の推進を図り、地域の活性化や産業振興に役立てる。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

愛知県知多郡美浜町

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	企業誘致促進地区と主要幹線道路のアクセスの充実。 主要幹線道路の整備による観光シーズンにおける交通渋滞の緩和。 今後整備する道路の路線、目的、整備範囲及び完成時期の住民への開示・意見聴取 構造規格等に捕らわれない必要最低限の道路整備の実施	企業誘致に伴う産業の活性化及び雇用の場の確保 交通渋滞の緩和による観光振興。 道路計画に促した地域の整備計画作成等の住民参加型道づくりの実現 コスト縮減及び早期供用	
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	交差点改良等による歩道・自転車道の設置、幹線道路・生活道路の区分	安全で安心な生活を確保するため、交通事故の抑制	